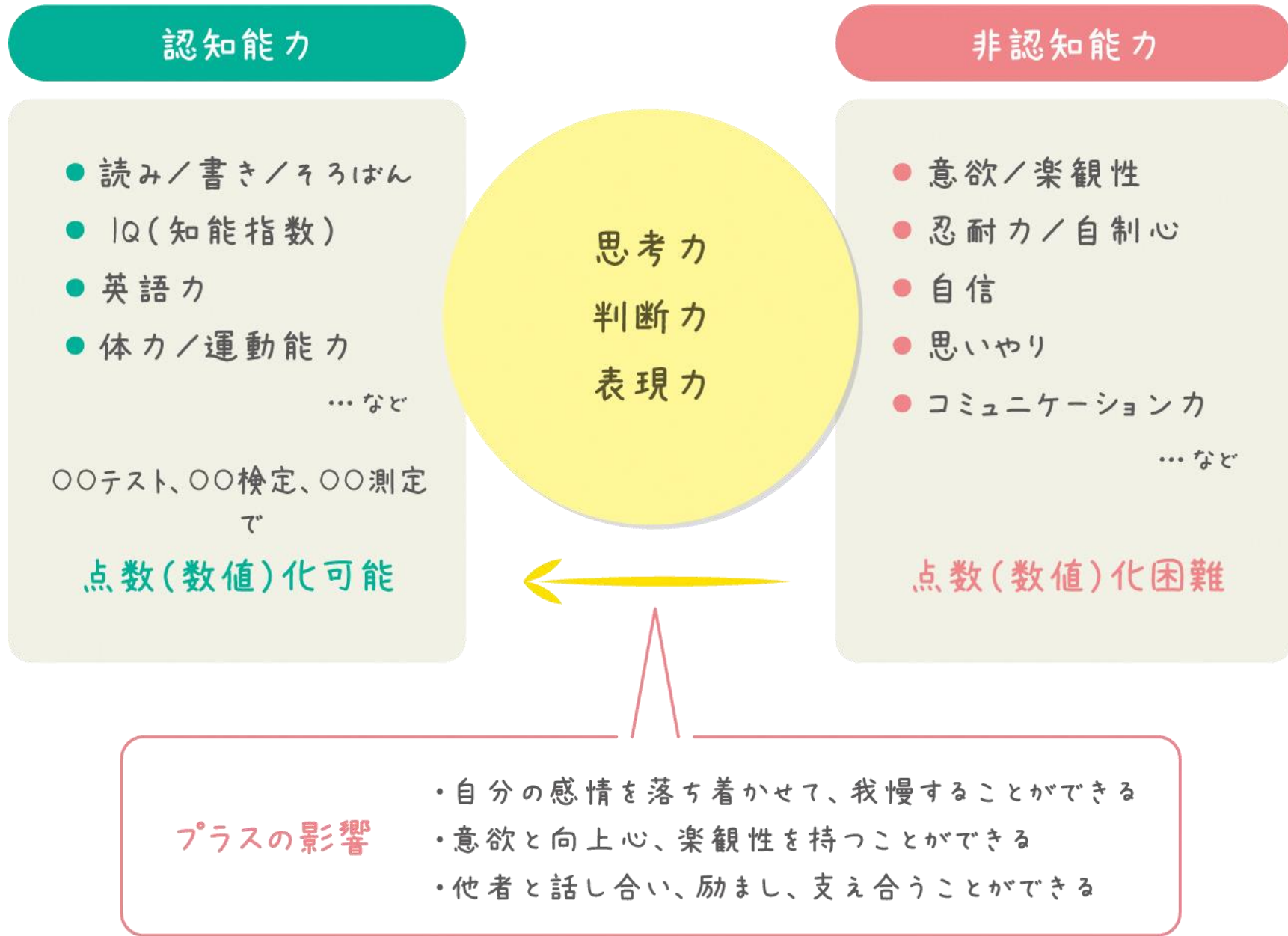


非認知能力って何だろう（資料1）

非認知能力は一言でいえば『点数化できない力』のこと！

読み書きや計算、運動能力といった点数化できる力は「認知能力」です。意欲やがまん、思いやりといった点数化しにくい力を『非認知能力』といいます。（思考力・判断力・表現力といった認知能力か、非認知能力か区別しにくい力もあります）さらに非認知能力が伸びると認知能力にもプラスの影響を与えと言われており、2つの力は対立するものでなく、共に伸ばしていくことが大切です。



しっかりと「支える基礎」を整えよう！

非認知能力は認知能力を支えることができる力でもあります。家に例えると、「自己肯定感」が土台で、**家を支えるための柱や筋交い**が「非認知能力」です。

その支えるための基礎がしっかりとしていればその上に壁や天井・屋根・装飾といった「認知能力」を身につけやすくなります。



【壁・天井・窓・装飾】

→ **認知能力(知識・技能)**

数値化できる(認知的な)
知識や技能

【柱・筋交い】

→ **非認知能力**

数値化できない力
意欲、楽観性、忍耐力、自制心、自信
思いやり、コミュニケーション力など

【土台】

→ **自己肯定感(自己受容感)**

・自分という存在そのものを肯定
できていること

出典：『学力テストで測れない非認知能力が子どもを伸ばす』

中山芳一 東京書籍 2018

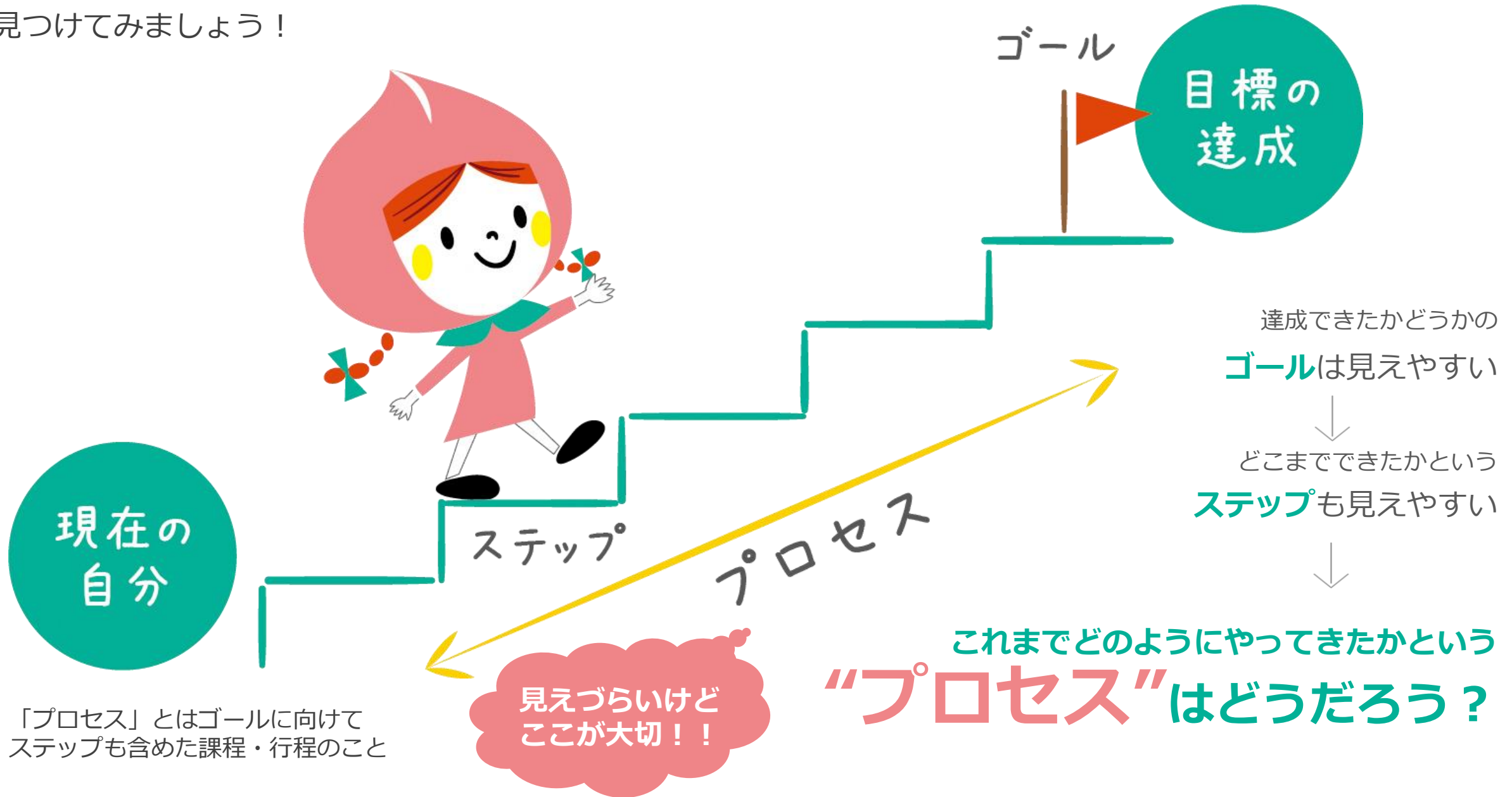
3つの非認知能力とその特徴

非認知能力には様々な力があるので、ここでは3つに整理しておきます。そして3つの非認知能力はお互いに高め合いながら状況に合わせて発揮することが大切です。そのためにも非認知能力の特徴を理解しておきましょう。

非認知能力	特徴 (○…プラスの面 / ●…マイナスの面)
<p data-bbox="275 732 713 790">“自分を高める力”</p>  <p data-bbox="146 1245 853 1320">自分をさらにより良い状態にするために必要な力 やる気・意欲・向上心・挑戦心・楽観性 など</p>	<ul style="list-style-type: none">○新しいもの好きで、新しさに喜びを感じることができる。○難しいことがあっても、自分ならできると自分を信じていることができる。○いろいろなことに挑戦して、それを楽しむことができる。●新しいもの好きのため、1つのことが続けにくい。●計画的な取り組みが苦手。●楽しみがひとりよがりになり、周り合わなくなる。
<p data-bbox="245 1444 741 1502">“自分と向き合う力”</p>  <p data-bbox="131 1946 868 2021">自分の気持ちや状態を落ち着かせるために必要な力 ねばり強さ・我慢強さ・回復力 など</p>	<ul style="list-style-type: none">○いつも表情や行動や態度に落ち着きと安定感がある。○計画通りにきちんと行い、規則正しく、我慢強く、注意深い。○辛いことがあっても気持ちを切り替えて、再び、取り組むことができる。●周りの人たちに自分の感情の変化が理解されにくい。●予定のない突然の出来事を臨機応変に対応することが苦手。●精神的なストレスを自分の中で抱えすぎてしまう。
<p data-bbox="245 2157 741 2214">“他者とつながる力”</p>  <p data-bbox="116 2676 886 2751">他者と協働するために必要な力 協調性・社交性・共感性・コミュニケーション力など</p>	<ul style="list-style-type: none">○他者とのいろいろなやりとりが上手にできる。○他者の気持ちや想いを理解し、その理由なども想像することができる。○人当たりが良く、たくさんの人たちと仲良くできる。●自分と相手と同じであることを押し付けてしまいやすい。●相手を思いやりすぎて、精神的に疲れやすい。●自分の意見をはっきり主張することが少ない。

ゴールではなく、プロセスを重視しよう！

ゴール・ステップはできたか、できなかったかという限られた見方しかできませんが、プロセスはいろいろな見方ができます。いろいろな活動の中のプロセス（子どもの姿・行動）から大人がいろいろな視点で価値（いいところ）を見つけてみましょう！



ただの体験に終わらせず、いろいろな能力を伸ばすための関わりをしよう！

非認知能力を伸ばすためには、特別なトレーニングはいりません。大人は、子どもたちの体験の中のプロセス（子どもの姿・行動）から価値（いいところ）を見つけて、子どもたちが自分の行動を価値（いいところ）として意識できるように関わりをすることで、子どもたちの体験は経験・学びとなり、いろいろな能力を伸ばしやすくなります。

